

クリニカルパス通信



パス用語集

「クリニカルパス」

1985年に米国のKaren Zanderによって開発され1995年頃より日本に導入されました。

日本クリニカルパス学会によると「患者状態と診療行為の目標、および評価・記録を含む標準診療計画であり、標準からの偏位を分析することで医療の質を改善する手法」と定義されています。

パスのメリットは？

病院・医療従事者のメリットは、医療が標準化される、チーム医療が推進される、教育ツールとして仕様できる、病院経営も改善されるなどが言われています。患者・家族にとっては入院中の経過や治療内容がわかりやすく安心して入院生活を送ることができることなどがあります。

パス委員会 パス通信班

担当の変更により、通信発行時期が遅れてしまい、申し訳ありません。前号のご報告にもありましたが、パス委員会内で、グループ分けを行い、活動を行うことになりました。クリニカルパスの作成や通知等で、今後の業務改善などの一助になるよう、各チームで努めていく方針です。

(クリニカルパス委員会 パス通信班 富田一郎)

新パス紹介 (2020年4月～6月承認分)

2020年4月～6月は以下20個のパスが申請されました。

- (左・右) 大腿骨骨幹部骨折 整形外科
- (左・右) 脛骨骨幹部骨折 整形外科
- (左・右) 上腕骨近位端骨折 整形外科
- ERCP/EST (前日入院) 外科
- 胃瘻造設(入院中) 外科
- 肺炎・気管支炎 5 A病棟 (※再審査中)
- アンギオ基本パス 手術室
- 白内障局麻 手術室
- CVポート 局麻 手術室
- 摘出局麻 手術室
- アルコール性肝障害 外科
- (左・右) 鎖骨骨折 整形外科
- (左・右) 肘部管症候群 整形外科
- (左・右) 関節鏡下半月板切除術 整形外科





現在運用中のパスは247個
(9月30日時点・多い順)

外科・呼吸器外科	126
整形外科	61
看護部	17
形成外科	15
小児科	8
婦人科	6
眼科	5
泌尿器科	4
内科	2
脳神経外科	2
循環器内科	1

新パス紹介 (2020年7月~9月承認分)

2020年7月~9月は以下13個のパスが申請されました。

- 胃十二指腸ポリープ切除 (前日入院) 外科
- 緩和パス 外科
- 上肢骨折徒手整復術 整形外科
- 経直腸的前立腺針生検 (仙骨ブロック) 泌尿器科
- 脊髄造影検査 (ミエログラフィー) 整形外科
- 胸腰椎後方固定術 (HOR) 整形外科
- 扁桃摘出術 耳鼻
- 肝生検 外科
- 腰椎除圧固定術 整形外科
- 腰椎後方除圧術 整形外科
- (左・右) 脛骨近位端骨折 整形外科
- ストーマ造設 外科

【2020年4~6月パス適用率】

